

令和3年度「ICTを活用した地域課題解決案の提案会」について

- 最近では、AI・IoTだけでなく、5Gの活用による地域課題解決の取組も進んでいるところ、地方公共団体によっては、どのようにAI・IoT・5G等を使って地域課題を解決できるのか、まだイメージがつかない地方公共団体もある。特に5Gは、まだユースケースが少ないためその傾向が顕著であり、個々の地方公共団体の地域課題に5Gをどのように活用できるかを提案できる機会が求められる。
- そこで、「中国地域におけるSociety5.0の実現に向けた連携・協力会」(※)(以下、「連携・協力会」とする。)では、各構成機関からの支援施策の紹介など従来行ってきた取組に加えて、中国地域の地方公共団体が抱える地域課題に対し、IoT等を活用した課題解決案を企業・大学等が直接提案する機会を提供し、地方公共団体にそれぞれの地域課題に合った課題解決のイメージを個別具体的に持っていただくことを目的として、「ICTを活用した地域課題解決案の提案会」(以下、「提案会」とする。)を令和2年度に開催したところ。
- 当該イベントについて、参加した地方公共団体からは「普段考えつかないような提案に触れられた」という意見、また企業・大学等からは「通常では聞けない課題等を確認できた」という意見など、いずれからも高い評価を頂いた。
- 今年度は、地方公共団体から応募のあった地域課題を、解決案の応募を予定している企業・大学等に対してあらかじめ分かりやすく説明する場を設ける等、取組を強化して開催する。

※Society5.0の実現を目指すことを目的に、中国地域の国の地方行政機関9機関が参加し、平成31年1月31日に発足した会合(事務局:中国総合通信局、中国経済産業局)

【イメージ】

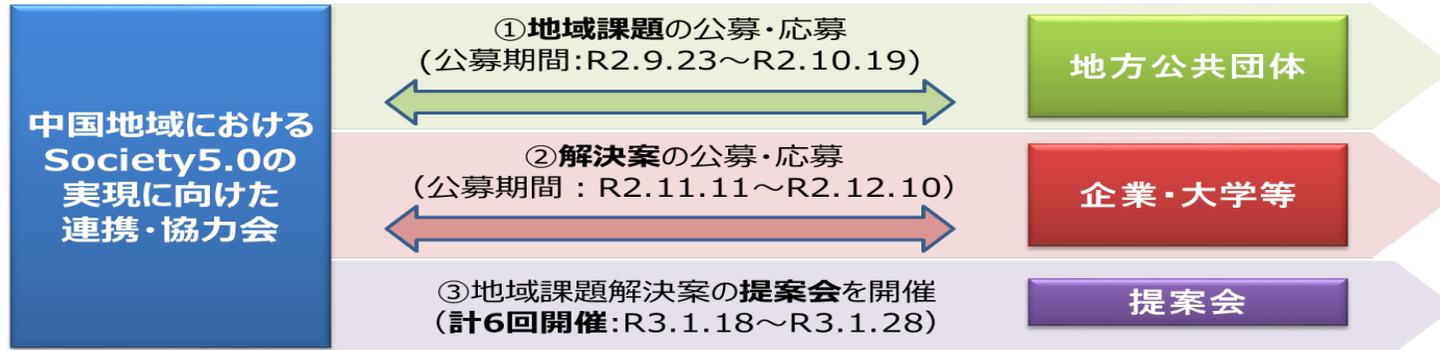


- ・ 提案会については、地域課題解決案の提案者に参加いただき、地域課題応募者に対して直接一対一で提案を行うもの。この際、連携・協力会構成機関のうち、当該地域課題に関連する機関にオブザーバー参加していただき、支援施策等の個別相談にも応じれる体制としていく。なお、提案会は非公開で実施することとする。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでの開催を基本とする。

(参考) 令和2年度「ICTを活用した地域課題解決案の提案会」を開催

- 「中国地域におけるSociety5.0の実現に向けた連携・協力会」では、中国地域の地方公共団体が抱える地域課題に対し、企業・大学等からIoT等を用いた課題解決案を提案してもらう機会を提供する取組として、令和2年度から「ICTを活用した地域課題解決案の提案会」をオンラインにて開催。
- 【地域課題の応募】中国管内の**5市町（東広島市・尾道市・宇部市・美祢市・美郷町）**から**18件**の応募。
- 【解決案の応募】通信事業者・大学等**12者から25件の解決案**の応募。
- 【提案会の開催状況】令和3年1月、開催を希望した**4市町(宇部市を除く)**を対象に**計6回の提案会をオンライン開催**。

■ 地域課題解決案の提案会開催フロー>>>>



■ 応募があった主な地域課題

応募者	分野	応募があった主な地域課題(概要)
東広島市	スマートシティ	・ DXやスマートシティを推進していく上での地域課題の情報収集及び分析の方策
尾道市	農林水産業	・ 市全域でインシシによる農作物等への被害の根本的かつ効果的な対策
宇部市	スマートシティ	・ 5G等の先端技術を生かした新しいコンテンツ産業の創出と彫刻やアートを中心とした市街地のにぎわいの創出
	防災	・ 高潮に備えた、夜間時の潮位等映像監視システム
美祢市	教育	・ 過疎地における、公民館施設等での学習情報の取得及び双方向学習の実現
	行政サービス	・ 空き時間等に効果的に募集を行い、施設利用の促進を図れるような予約システムの構築
	行政サービス	・ 年齢階層別に、イベント情報を住民に対して通知
	自動運転	・ 運転手不足を解消するための自動運転システムの導入
	観光	・ 5G技術を活用した美祢市における観光地整備やプロモーション方策
	教育	・ スポーツ少年・少女育成に向けた、より高度な専門知識を有した指導員による遠隔指導
美郷町	教育	・ より高度な刑務作業訓練に向けた、全国の優れた技術を持った育成者による遠隔刑務作業指導
	ネットワーク整備	・ 災害時における情報伝達手段の確保に係る河川横断ケーブルの代替方策